

令和7年度における食と農林水産業の振興に関して講じた施策について（概要）

「食と農林水産業の振興に関する条例」第19条の規定に基づき、令和7年度に食と農林水産業の振興に関して講じた施策について概要を公表します。

令和7年度は、224事業（365億円余）を実施し、安定的な農林水産業経営の確立や安全・安心な食料の供給、地産地消の推進による食生活の維持、食文化の継承等に取り組みました。

基本理念 (条例第3条)	主要な施策 (条例第8条～17条)	事業数	決算見込額 (千円)	主な事業※
1 安定的な 農林水産業経営の 確立	8条 地域の特性を生かした農林水産業の推進	44	1,204,234	・強い農業づくり交付金(土地利用型農業生産振興対策事業費) ・森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費 ・経営所得安定対策等推進事業費 ・家畜畜産物価格安定対策事業費(畜産物価格安定対策費補助) ・経営体育成基盤整備事業費 ・資源向上支払事業費 ・林道整備事業費 ・治山事業費 ・中山間地域等直接支払事業費 ・鳥獣被害防止総合対策事業費 ・指定管理鳥獣捕獲等事業費(シカ・イノシシ捕獲対策) ・いわてニューファーマー支援事業費 ・農業経営基盤強化促進対策事業費 ・農地中間管理事業推進費
	9条 農林水産業経営の安定等	3	325,786	
	10条 生産基盤の整備及び保全	44	29,613,113	
	11条 中山間地域等における生産活動の振興	10	2,919,483	
	12条 農林水産業の担い手の育成等	42	1,364,934	
	計	143	35,427,550	
2 安全・安心な食料の供給	13条 安全安心かつ良質な農林水産物の生産及び供給の促進	11	290,441	・豚熱予防的ワクチン接種事業費 ・環境と共生する産地づくり確立事業費 ・畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業費補助 ・日本一の美味しいお米の国づくり推進事業費 ・いわての食財海外販路開拓・魅力発信事業費 ・基礎的バイオテクノロジー技術開発促進事業費 ・高温登熟耐性水稻品種開発加速化プロジェクト事業費 ・試験研究費(外部資金等農業試験研究費) ・森林クラウドシステム整備事業費
	14条 農林水産物の付加価値の向上等	46	311,947	
	15条 技術及び知識の向上	21	524,786	
	計	78	1,127,174	
3 地産地消の推進による食生活の維持、食文化の継承等	16条 地産地消の推進	1	1,093	・いわて地産地消推進事業費 ・こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費 ・食育県民運動促進事業費
	17条 食育の推進	2	2,022	
	計	3	3,115	
総 計		224	36,557,839	

※ 全事業は別添のとおり

令和7年度における食と農林水産業の振興に関して講じた施策

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
8条 地域の特性を生かした農林水産業の推進	需要に即した農林水産物の生産の支援	強い農業づくり交付金 (土地利用型農業生産振興対策事業費)	102,410	地域が抱える課題解決のため、目標を立てて取り組む農業協同組合・農業者の組織する団体等に対し、目標達成のために必要な共同利用施設の整備を支援 ・事業実施地区数 4地区	農産園芸課
		水田農業構造改革対策費 (岩手の水田農業確立推進事業費)	5,477	米政策が見直された平成30年産以降、産地が主体となって、需要に応じた生産を行う体制を整え、稲作や転作のビジョンを推進する仕組みづくりを支援 ・水田農業の推進方針を作成した地域農業再生協議会数 30協議会	農産園芸課
		大規模施設園芸企業誘致促進事業費	2,879	沿岸地域の園芸振興や雇用創出を図るため、沿岸地域の夏期冷涼な気象条件や利用されていない復興用地、沿岸・三陸道路の利便性等を生かし、高度環境制御技術(DX)を活用した大規模な園芸施設を整備する企業の誘致に向け、市町村と連携した推進体制の整備と誘致活動を実施 ・企業への誘致活動に関するセミナーに参加する市町村数 11件	農産園芸課
		いわて酪農の郷総合対策事業費 (乳用牛群総合改良推進費)	3,371	酪農経営の収益性を向上させるため、検定員による乳牛の泌乳成績や繁殖成績等の調査及び消費者ニーズに対応した乳質向上指導を実施 ・乳用牛群情報分析センターによる分析データの提供回数 6回	畜産課
		家畜改良増殖対策事業費 (いわて短角和牛産地強化対策事業費)	19,558	日本短角種の生産振興を図るため、優良な種雄牛の造成・供給を推進 ・併用種雄牛頭数 54頭	畜産課
		飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援事業費	810	酪農・肉用牛経営における自給飼料増産の取組を推進するため、各地域の飼料生産計画策定支援や、飼料増産の機運醸成を図るシンポジウムを開催 ・飼料増産活動の取組面積 1,356ha	畜産課
		特用林産施設等体制整備事業費補助	61,421	しいたけ等の生産者を支援するため、しいたけ原木等の資材導入や人工ほだ場の整備を支援 ・原木購入支援本数 21万本	林業振興課
		林業・木材産業構造改革推進事業費	970	林業施設の効率的な利用及び健全な経営を確保するため、林業構造改善事業等で施設整備した事業体に対し、中小企業診断士等による経営指導を実施 ・中小企業診断士等による指導 1事業体	林業振興課

事業数・決算見込額
44事業
1,204,234千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
8条 地域の特性を生かした農林水産業の推進	需要に即した農林水産物の生産の支援	しいたけ等特用林産振興対策事業費	29,287	しいたけ等特用林産物の生産振興を図るため、森林組合の原木供給や新規生産者を有する生産組合を支援するとともに、栽培技術研修や生産者の意欲高揚につながる品評会を開催 ・新規参加者数 1人	林業振興課
		木材産業国際競争力強化対策事業費補助（施設等整備）	24,987	新たな国際環境の下で、合板・製材・集成材等の競争力を高めるため、事業実施主体が行う林業機械の整備を支援 ・林業機械や木材加工施設等の整備件数 2件	林業振興課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費（施設等整備事業費補助）	52,531	カーボンニュートラルを見据えた森林・林業・木材産業によるグリーン成長を実現するため、木質バイオマス利用促進施設の整備を支援 ・林業機械や木材加工施設等の整備件数 1件	林業振興課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費（林業機械リース支援事業費補助）	7,183	カーボンニュートラルを見据えた森林・林業・木材産業によるグリーン成長を実現するため、リースによる高性能林業機械等の導入を支援 ・リースによる林業機械導入件数 1台	林業振興課
		木質バイオマス熱電利用促進事業費	1,682	木質バイオマス利用を促進するため、発電事業体と素材生産団体との燃料需給調整を支援するほか、木質燃料ボイラーに関心を持つ民間企業等へ有識者を派遣し導入を支援 ・木質バイオマスコーディネーターによる技術支援件数 6件	林業振興課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費（間伐・路網・再造林関係）	191,414	木材搬出コストの低減や森林資源の持続的な利用を促進するため、森林組合等が実施する主伐から再造林の一貫作業等を支援 ・再造林面積 890ha	森林整備課
		森林管理システム構築推進事業費	16,807	森林経営管理制度の着実な運用を図るため、広域振興局に森林管理システム構築推進員を配置し、市町村の業務を支援 ・意向調査面積（累計） 81千ha	森林整備課
		木材産業国際競争力強化対策事業費補助（間伐・路網・再造林関係）	180,176	生産性向上等の体質強化を図る合板・製材工場等に対して、原木を低コストかつ安定的に供給するための間伐材の生産及び路網整備等を一体的に実施する取組を支援 ・実施市町村数 12市町村	森林整備課
		強い水産業づくり交付金	9,404	漁村地域の活性化を図るため、共同利用施設等の整備を支援 ・共同利用施設整備数 1箇所	水産振興課
		内水面漁業振興事業費	1,427	健全な内水面生態系の保全及び内水面漁業の振興を図るため、県内アユ種苗生産を支援するとともに、カワウ対策等を実施 ・カワウ駆除・防除の実施 25回	水産振興課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
8 条 地域の 特性を生かし た農林水産業 の推進	需要に即した 農林水産物の 生産の支援	さけ、ます増殖緊急強化対策事業費	27,407	サケ資源の早期回復を図るため、サケ稚魚の生産技術の開発、大型で遊泳力の高い強靱なサケ稚魚の生産技術の現場実装等を推進 ・ふ化場技術指導 4 回	水産振興課
		さけ定置合理化等実証事業費補助	63,852	漁業協同組合が、サケふ化場施設を有効活用し、サケ・マス類の海面養殖用種苗の生産など、実証試験を行う際に要する経費を補助 ・ふ化場有効活用件数 6 件	水産振興課
		養殖業振興事業費	3,894	本県養殖生産量の維持・回復を図るため、良質な種苗の安定確保を推進するとともに、生残率の向上や病虫害対策等の養殖管理の高度化に係る技術開発等を実施 ・自家採苗実施延べ漁協数 43 組合	水産振興課
		水産業競争力強化緊急施設整備事業費補助	46,344	生産の効率化や販売力の強化など水産業の競争力強化を図るため、共同利用施設の整備を支援 ・共同利用施設整備数 1 箇所	水産振興課
		施設野菜の難防除害虫防除実証・普及推進事業	843	当地域の主要品目であるミニトマトにおいて、温暖化の影響により新たな難防除害虫が多発していることから、的確な防除体系を迅速に確立し地域への普及を図るため、総合防除技術を実証 ・実証農家数 1 戸	盛岡農業改良普及センター
		切花りんどう産地担い手支援事業	553	りんどう出荷前の選別作業の軽労化に向け、りんどう自動選別機の機能強化に取り組むとともに、導入に向けた操作研修会を開催 ・選別機操作研修会参加者数 27 人	八幡平農業改良普及センター
		水田農業等収益力向上支援事業	3,009	農業経営体の確保・育成を図るため、新規就農者向け交流会や大規模集落営農法人等を対象とした意見交換会を開催するとともに、水田農業等の収益力向上に向け、水稻乾田直播栽培の研修会や施設トマトの暑熱対策研修会等を開催 ・企業の経営体の育成数(累計) 117 経営体 ・重点園芸品目の系統販売額(百万円) 4,787 百万円	県南広域振興局農政部
		畑わさび産地づくり支援事業費	257	畑わさびの新規生産者の確保、栽培面積の拡大、単位収量の向上や収量の安定化を図るため、栽培技術指導のほか、出荷先との情報共有による需給体制の整備等を実施 ・畑わさびの生産量 11 トン	遠野農林振興センター
		三陸ジビエ産地確立支援事業	2,016	ジビエの利用促進を図るため、研修会等の開催による事業化に向けた啓発や、認知度向上に向けた首都圏等での P R 活動を実施 ・ジビエ事業者数 2 社	沿岸広域振興局農林部

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
8 条 地域の 特性を生かし た農林水産業 の推進	需要に即した 農林水産物の 生産の支援	ホタテ種苗生産実証事業	768	ホタテ養殖を行っていない地域のうち、田野畑村地先でホタテ稚貝及び半成貝の生産実証試験を行い、事業化に向けた検討を実施。 ・ホタテ出荷枚数 稚貝 1,550 枚、半成貝 1,410 枚	宮古水産振興センター
		川魚を活用した内水面の魅力再発見事業	92	アユを活用した内水面漁業の振興に向け、遊漁者が釣ったアユの買取りと、そのアユのイベント販売についてポスター等で周知 ・事業実施漁協数 1 漁協	大船渡水産振興センター
		高水温に適応したワカメ養殖モデル構築事業	324	海水温の上昇により、収穫適期が短くなっているワカメ養殖について、高水温環境下でも安定した生産を可能とするため、収穫時期の異なる複数の種苗を用いた養殖試験を実施 ・ワカメ養殖に係る研修会参加者数 57 人	大船渡水産振興センター
		新しい潜砂性二枚貝探索・養殖試験事業	162	海水温の上昇により、生産量が不安定化している広田湾のエゾイシカゲガイ養殖を補完するため、エゾイシカゲガイの養殖用資材を用いた潜砂性二枚貝の探索及び養殖試験を実施 ・新たに試験養殖を行う潜砂性二枚貝 1 種類	大船渡水産振興センター
		久慈地方野菜産地拡大加速化事業	556	当地域の主要品目であるほうれんそうに加え、気候条件に合った品目を生産できる産地形成を図るため、新規野菜品目の生産振興及び県内外の販路拡大に向けた取組を支援 ・ほうれんそうを除く主要野菜（ピーマン、ブロッコリー、きゅうり）の販売額 127,094 千円	県北広域振興局 農政部
		うに・あわび餌料海藻生産活性化事業	313	海洋環境の変化による藻場減少や高水温の影響で生育不良が進むウニ・アワビの資源回復に向け、強靱なコンブ種苗を活用した生産技術を検証するとともに、高水温に強い新たな餌料海藻の調査を実施 ・餌料海藻養殖に係る養殖試験を行う漁協数 3 漁協	県北広域振興局 水産部
		畜産労働力負担軽減対策事業	4,205	作業の効率化等により更なる収益力の向上を図るため、畜舎等の付属設備の更新に対する補助を実施 ・補助金利用件数 12 件	盛岡広域振興局 (葛巻町)
		水産業総合支援事業	1,182	アワビ・ウニ・海藻等を採捕する採介藻漁業の持続化を図るため、漁協が実施する「ウニ移殖」及び「ウニ養殖試験」等の取組を支援 ・ウニの移植量 800kg ・ナマコの種苗放流個数 4,980 個	沿岸広域振興局 (岩泉町)
		日本短角種放牧頭数維持支援事業	1,633	放牧頭数の維持拡大を図るため、日本短角種雌牛の自家保留及び黒毛和種の受精卵移植に係る費用を補助するもの。 ・日本短角種繁殖雌牛飼養頭数 364 頭	沿岸広域振興局 (岩泉町)

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
8 条 地域の 特性を生かし た農林水産業 の推進	需要に即した 農林水産物の 生産の支援	水産資源安定生産事業	4,960	基幹魚種の資源確保及び海洋状況に左右されない生産方法確立を図るため、種苗放流及びウニの畜養試験を行うもの。 ・あわび漁獲量 4.7t	沿岸広域振興局 (田野畑村)
		「木質バイオマスの地域循環の仕組づくり」に関する早稲田大学との連携事業	282	早稲田大学の研究実証フィールドとして田野畑村を提案し、村内事業所のバイオマスボイラー導入に関する実証実験を行う。	沿岸広域振興局 (田野畑村)
		餌料海藻確保対策事業	406	ウニ・アワビの漁獲量の回復を図るため、近隣漁協への委託により、餌料海藻の養殖及び確保対策を実施 ・餌料確保量 15.4 t	県北広域振興局 (洋野町)
		漆樽制作事業	790	漆を保管・出荷する際に使用する「漆樽」の生産体制強化を図るため、漆樽の生産希望者に対し、製作研修等を実施 ・試作個数 8 個	県北広域振興局 (二戸市)
	品質向上のための技術の普及等	生産振興総合対策事業費 (土地利用型農業生産振興対策事業費)	136	競争力のある土地利用型作物（水稻、麦、大豆）産地を形成するため、県の栽培方針等を示すとともに、県段階の栽培に係る推進活動を実施	農産園芸課
		栽培漁業推進事業費	303,197	アワビ、ナマコ等の種苗生産技術及び放流技術の高度化を図るとともに、適正な資源造成及び管理方法を検討・指導 ・生残率の高いアワビ放流方法の普及率 95%	水産振興課
	その他	獣医師確保対策事業費	24,616	県に勤務しようとする獣医大学生及び獣医大学に入学する高校生に対し、修学資金を貸し付けて確保対策を強化 ・新規貸付人数 4 人	畜産課
		馬事文化プロモーション推進事業費	643	本県の馬事文化を継承し、これを活用して地域の活性化を図るため、関係者の連携体制の構築と県内外への情報発信を実施 ・馬事文化地域連携連絡協議会ホームページアクセスユーザー数 13,885 人	競馬改革推進室
9 条 農林水 産業経営の安 定等	経営所得の安 定に資する対 策の充実	経営所得安定対策等推進事業費	208,046	経営所得安定対策等の円滑な実施のため、普及推進活動や要件確認等に必要な経費を助成	農産園芸課
		家畜畜産物価格安定対策事業費 (畜産物価格安定対策費補助)	116,651	畜産農家の経営安定のため、生産者に交付する補てん金の財源となる基金の積立に対し支援 (支援実績：契約頭羽数) ・養豚経営安定対策 812 千頭 ・ブロイラー価格安定対策 122 百万羽	畜産課
		県南地域畜産経営力強化対策事業	1,089	持続可能な畜産生産構造への転換を図るため、自給飼料増産・利用拡大による飼料費や肥料費低減等の取組を実施 ・繁殖牛 20 頭以上の経営体数 142 経営体	県南広域振興局 農政部

事業数・決算見込額
3 事業
325,786 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
10 条 生産 基盤の整備及 び保全	生産基盤の整備・保全	土地改良事業団体育成指導費	2,269	土地改良区の運営基盤の強化を図るため、統合整備等の機運を醸成するとともに、研究会等の活動を支援 ・中期財政計画策定土地改良区数 1 改良区	農村計画課
		国土調査事業費	361,156	災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等に備え、正確な土地境界の復元を可能にする地籍調査を促進 ・地籍調査進捗率 86.9%	農村計画課
		経営体育成基盤整備事業費	12,047,560	地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良等の生産基盤の整備と担い手への農地利用集積を一体的に実施 ・整備面積（経営体育成基盤整備事業） 321ha	農村建設課
		中山間地域総合整備事業費	593,170	地域特性を生かした農業と活力ある農村づくりの促進等を図るため、地域の実状に応じた農業生産基盤等の整備を総合的に実施 ・整備面積（中山間地域総合整備事業） 1 ha	農村建設課
		畑地帯総合整備事業費	24,285	畑作物の生産振興及び畑作経営の改善・安定を図るため、畑地かんがい施設、農道整備等の生産基盤の整備を総合的に実施 ・かんがい施設が整備された畑の面積 2,819ha	農村建設課
		農道整備事業費	369,608	農業生産の効率化や農村地域の活性化を図るため、農道整備を実施 ・基幹農道の保全対策整備延長 22.0 km	農村建設課
		基幹水利施設ストックマネジメント事業費	922,800	老朽化した基幹的農業水利施設の長寿命化を図るため、維持更新計画による長寿命化対策を実施 ・農業用排水路等の長寿命化対策着手施設数 3 施設	農村建設課
		農地維持支払交付金	1,567,702	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、農地や農業用水路等を守る地域共同活動を支援 ・実施地区数 980 地区	農村建設課
		資源向上支払事業費	1,850,104	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、農地や農業用水路等の長寿命化等を図る地域共同活動を支援 ・実施地区数 852 地区	農村建設課
		ふるさとの水と土保全対策費	18,502	農地・農業用施設の多面的機能の良好な発揮と、地域住民活動の活性化を図るため、保全活動の取組に向けた人材育成や組織の体制づくりを支援 ・実施地区数 5 地区	農村建設課

事業数・決算見込額
44 事業
29,613,113 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
10 条 生産 基盤の整備及 び保全	生産基盤の整備・保全	農村地域防災減災事業費	1,101,391	効果的な防災・減災対策を講じるため、農業用施設の整備状況や利用状況等を把握し、地域の実情に即した施設の整備や保全を総合的に実施 ・実施地区数 16 地区 ・農業用ため池の機能診断実施箇所数 39 箇所	農村建設課
		団体営農村地域防災減災事業費補助	58,267	地域において効果的な防災・減災対策を講じるため、農業用施設の整備状況や利用状況等を把握し、地域の実状に即した施設の整備、利用及び保全を総合的に実施 ・実施地区数 1 地区 ・対策施設数 65 箇所	農村建設課
		農村災害対策整備事業費	507,398	農村の安全な暮らしを確保するため、農業用ダム等の農業水利施設の耐震性を点検・調査し、必要に応じた整備を実施 ・実施地区数 1 地区 ・農村地域の防災・減災対策着手施設数 2 箇所	農村建設課
		いわての森林づくり推進事業費 (県民参加の森林づくり促進事業費)	20,373	県民の森林づくりへの理解と参画を促すため、県民が主体的に行う森林づくり活動や森林資源を活かす活動等を支援 ・県民参加の森林づくり活動参加者数 12,352 人	林業振興課
		いわての森林づくり推進事業費 (いわて環境の森整備事業費)	687,775	水資源のかん養等、森林の公益的機能の維持増進を図るため、強度間伐による針葉樹と広葉樹の混交林化や、伐採跡地への植栽などを実施 ・整備森林確保面積 195ha	林業振興課
		いわての森林づくり推進事業費 (事業評価委員会運営費)	3,543	いわての森林づくり県民税に係る使途事業の県民参画と透明性の確保を図るため、事業評価委員会において使途事業の効果の評価、検証等を実施 ・調査審議件数 4 件	林業振興課
		いわての森林づくり推進事業費 (いわての森林づくり普及啓発事業費)	1,260	森林・林業の役割や重要性、県民の森林づくりの関心を高めるため、県民税の趣旨や森林環境保全の取組等について情報発信 ・普及啓発チラシ配布 52 団体	林業振興課
		森林整備事業費補助	1,239,242	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、市町村等が実施する森林経営計画の認定森林等における再造林や間伐等を支援 ・再造林面積 890ha	森林整備課
		松くい虫等防除事業費	139,815	松くい虫及びナラ枯れ被害の拡大を防止するため、松くい虫等防除監視員の設置による被害監視等の取組の推進や、市町村が実施する駆除等の防除対策を支援 ・薬剤散布面積 72ha	森林整備課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
10 条 生産 基盤の整備及 び保全	生産基盤の整備・保全	森林・林業・木材産業グリーン成長総合 対策事業費（里山林活性化による多面的 機能発揮対策事業費）	13,817	森林の有する多面的機能を発揮させるため、森林所有者や地域住民等 が共同で行う森林の保全活動や森林資源の活用などの取組を支援 ・里山林の保全活動面積 606ha	森林整備課
		林野火災予防対策事業費	7,273	林野火災を予防し、貴重な森林資源の保護を図るため、林野火災の予 防啓発及び初期消火体制を整備 ・消火資機材配備地区数 11 地区	森林整備課
		いわての森林づくり推進事業費 （いわて森のゼミナール推進事業費）	5,072	森林・林業に対する県民理解の醸成に向け、小中学校等での森林学習 会や地域活動を実践するリーダーのスキルアップを図る指導者研修等 の取組を支援 ・森林環境学習会参加者数 532 人	森林整備課
		森林病虫害等被害拡大防止緊急対策事業 費補助	13,001	県や市町村が指定する保全すべき松林において、市町村が松くい虫の まん延防止のために行う被害木駆除を支援 ・松くい虫による被害量 15 千㎡	森林整備課
		林道整備事業費	1,802,001	林業生産性の向上や木材の安定供給を図るため、基盤となる林道を整 備 ・林道整備延長 5 km	森林保全課
		治山事業費	1,947,209	山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源 のかん養や生活環境の保全・形成等を図るため、荒廃山地等で治山事業 を実施 ・山地災害防止機能が確保された集落数 5 集落	森林保全課
		県単独治山事業費	118,364	山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源 のかん養や生活環境の保全・形成等を図るため、荒廃山地等で治山事業 を実施 ・山地災害防止機能が確保された集落数 5 集落	森林保全課
		水産多面的機能発揮対策事業費	1,020	藻場・干潟等の減少や機能低下を防ぐため、漁業者等が行う藻場・干 潟の保全活動を支援 ・藻場・干潟等の保全活動面積 40ha	水産振興課
		水産生産基盤整備事業費	581,772	水産物の生産機能の強化を図るため、漁港施設の整備を実施 ・漁港施設の就労環境改善施設数 1 施設	漁港漁村課
		水産物供給基盤機能保全事業費	845,316	老朽化が進行している漁港施設について、計画的な長寿命化を図るた め、保全工事等を実施 ・漁港施設の長寿命化対策実施施設数 5 施設	漁港漁村課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
10 条 生産 基盤の整備及 び保全	生産基盤の整備・保全	県単独漁港改良性事業費	18,976	漁港利用の安全確保等を図るため、漁港施設の改良を実施 ・ 漁港施設の就労環境改善施設数 1 施設	漁港漁村課
		水産基盤整備調査費	36,485	水産基盤整備事業を効果的かつ効率的に実施するため、技術的な課題に必要な調査を実施 ・ 水産基盤整備事業構想策定地区数 2 地区	漁港漁村課
		漁村再生交付金事業費	747,872	地域の実情を踏まえた漁村づくりを進めていくため、既存ストックの有効活用等を通じた水産基盤施設の整備を実施 ・ 漁港施設の防災・減災対策実施施設数 1 施設	漁港漁村課
		水産環境整備事業費	318,691	水産資源の生産力の向上とともに豊かな生態系の維持・回復を図るため、漁場施設を整備 ・ 藻場造成実施箇所数（累計） 6 箇所	漁港漁村課
		水産流通基盤整備事業費	739,036	水産物の流通機能の強化を図るため、漁港施設の整備を実施 ・ 流通機能強化対策着手施設数（累計） 7 施設	漁港漁村課
		漁業集落環境整備事業費	138,211	漁業集落における生活環境の改善を図るため、集落道や漁業集落排水施設等の整備を実施 ・ 漁業集落排水処理施設の長寿命化対策着手施設数 8 施設	漁港漁村課
		下水道事業償還基金費補助 （農業集落排水）	26,308	市町村の農業集落排水施設整備に係る下水道事業債の元利償還に充てるため、市町村の基金積立を支援 ・ 市町村の下水道事業償還基金への補助 9 市町村	県土整備部 下水環境課
		地域水産物供給基盤整備事業費	138,946	地域の水産業の健全な発展を図るため、漁港施設の整備を実施 ・ 防波堤整備延長 5 m	漁港漁村課
		漁港施設機能強化事業費	456,463	地震・津波等に対する漁港機能の向上を図るため、漁港施設の機能強化を実施 ・ 防波堤整備延長 80m	漁港漁村課
		強い水産業づくり交付金事業費	121,727	漁業生産の効率化を図るため、漁港機能の向上に必要な施設の整備等を実施 ・ 津波シミュレーション実施海域数 3 海域	漁港漁村課
		海業推進モデル事業費	9,722	漁村の活性化や交流人口の拡大を図るため、海業のシンポジウムの開催やビジネスモデルづくりの支援により、関係者の理解醸成や海業の普及に係る取組を実施 ・ 海業のシンポジウムの参加人数 105 人	漁港漁村課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
10 条 生産 基盤の整備及 び保全	生産基盤の整備・保全	海岸メンテナンス事業費	5,839	海岸保全施設の長寿命化を図るため、老朽化対策を実施 ・海岸保全施設の老朽化対策実施施設数 1 施設	漁港漁村課
		日本農業遺産・束稲山麓地域活性化促進事業	2,556	日本農業遺産の認定を契機として、地域の維持・活性化を促進するため、企業や多様な主体が参画する地域活性化の取組や保全計画に基づく活動等を支援 ・出前講座等への参加者数 434 人	県南広域振興局 農政部
		ヤギによる葛駆除実証事業	145	ヤギによる葛駆除対策の可能性や葛駆除対策への意欲喚起などの今後の展開を検討するとともに、森林整備の重要性への理解醸成を図るため、駆除効果や活用条件等を実証 ・ヤギと一緒にを行う葛駆除回数 2 回 ・葛駆除ボランティア等参加者数 98 人	大船渡農林振興センター
		県北地域における「海業」推進対策事業	1,071	漁業者の所得向上に向け、管内市町村や漁協等関係機関による連携体制を構築し、県北地域の豊かな地域資源を活用した「海業」を推進するため、情報発信やコンテンツ開発を実施 ・「海業」地域戦略会議の開催回数 1 回 ・「海業」に係るセミナー等の開催回数 5 回	県北広域振興局 水産部
11 条 中山 間地域等にお ける生産活動 の振興	生産条件に関する不利の補正	中山間地域等直接支払事業費	2,319,660	中山間地域等において、国土の保全、水源のかん養等の多面的機能を確保するため、農業者団体等に対し交付金を交付 ・中山間地域等直接支払制度の集落協定数 899 協定	農業振興課
		中山間地農業農村活性化推進対策事業費	33,406	多様なスタイルでいきいきと暮らせる中山間地域の実現に向けて、集落等が行う将来ビジョンの策定や地域資源を活かした活性化の取組を支援 ・リーダー育成研修会参加人数 391 人	農業振興課
		最適土地利用総合対策事業費	15,000	中山間地域における荒廃農地の発生防止・解消に向け、農用地保全のための実証的な取組、粗放的な農地利用の取組等を支援	農業振興課
		いきいき農村基盤整備事業費補助	53,142	農作業の効率化や耕作放棄の防止等を図るため、地域の実情に応じたきめ細かな基盤整備を支援 ・営農継続面積 36ha	農村建設課
	野生鳥獣による農作物被害の防止	鳥獣被害防止総合対策事業費	249,870	野生鳥獣による農作物被害を防止するため、有害捕獲や侵入防止柵の設置、地域全体での被害防止体制の整備等を支援 ・地域全体での被害防止活動の取組を行う地区数（累計） 11 地区	農業振興課

事業数・決算見込額
10 事業
2,919,483 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
	野生鳥獣による農作物被害の防止	鳥獣被害防止総合対策事業費 (有害鳥獣捕獲等強化支援事業費)	21,600	野生鳥獣による農作物被害防止対策を強化するため、広域捕獲活動を実施 ・広域捕獲活動対象市町村数 7市町村	農業振興課
		指定管理鳥獣捕獲等事業費 (シカ・イノシシ捕獲対策)	219,995	農林業被害が深刻なシカ及びイノシシについて、モニタリング調査及び捕獲を実施 ・二ホンジカの捕獲数 10,416 頭	環境生活部 自然保護課
		指定管理鳥獣捕獲等事業費 (新規狩猟者の確保・定着促進事業費)	918	県民の狩猟免許取得を促すとともに、若手狩猟者の技術の向上を図り、中長期的及び安定的に捕獲の担い手を確保するため研修会等を開催 ・新規狩猟免許取得者数 587 人	環境生活部 自然保護課
		鳥獣被害防止電気柵設置事業	202	鳥獣による農作物被害を防止するため、耐久性の高い常設型電気柵を含めた電気柵整備を支援 ・電気柵設置件数 4 件	盛岡広域振興局 (葛巻町)
		野生鳥獣被害対策事業	5,690	有害捕獲鳥獣に係るハンターの処理負担及びジビエ事業で生じる残渣の処理負担を軽減するため、埋設管設置に係る補助及び残渣処理に対し補助金の交付を実施 ・減容処理頭数 375 頭 ・ジビエ利用活用個体数 1,085 頭	県南広域振興局 (遠野市)
12 条 農林水産業の担い手の育成等	多様な担い手の確保・育成	幸せ創る女性農林漁業者育成事業費	6,924	農山漁村の女性が活躍しやすい環境づくりを進め、農林水産業の更なる収益アップを図り、地域を活性化していくため、本県の農林水産業をけん引する若手女性農林漁業者を育成 ・企画力・経営力が向上した女性グループ数 8グループ	農林水産企画室、 農業普及技術課
		多様な農業人材確保推進事業費	5,133	経営体の安定的な雇用を確保するため、シニア世代や外国人材等の多様な農業人材と農業法人等との効果的なマッチングの促進や外国人材の受入経営体等を育成するための研修会等を実施 ・労働力アプリの新規利用者数 30 戸	農業振興課
		新規就農総合対策事業費	8,710	新規就農者の早期自立のため、職業選択期から経営自立・発展に至るまでの総合的な支援を実施 ・見学会への参加者数 87 人	農業普及技術課
		いわてニューファーマー支援事業費	280,058	新規就農者の確保・育成を図るため、就農希望者や新規就農者に対し資金を交付 ・交付対象者（準備型）就農率 100%	農業普及技術課
		いわてで就農応援事業費	715	県内への就農意欲喚起を図るため、地方担い手育成協議会等の県外就農相談会への出展経費を支援 ・新規就農者数 298 人	農業普及技術課

事業数・決算見込額
42 事業
1,364,934 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
12 条 農林 水産業の担い 手の育成等	多様な担い手 の確保・育成	農林水産就業支援事業費（メタバース活用就業相談会開催事業費）	4,375	県外からの新規就業者の確保に向け、全国各地の移住・就業希望者が、移動にかかる時間やコストをかけずに相談が可能となるメタバースを活用した就業相談会を開催 ・就農相談会参加者数 42 人	農業普及技術課
		農業教育機能強化推進事業費	584	本県農業を取り巻く環境変化等を踏まえた県立農業大学校の施設整備に向け、農業大学校の果たす役割等を示す基本構想や整備基本計画を検討するための懇談会を開催	農業普及技術課
		北いわてグリーン農業人材育成事業費	2,275	本県農業の持続的な発展を図るため、「いわてグリーン農業アカデミー」を開講するとともに、収益性の高い果樹生産の支援体制を整備 ・いわてグリーン農業アカデミー参加者数 17 人	農業普及技術課
		いわて移住・雇用就農促進事業費	2,964	農業を通じた移住・定住を促進するため、県内外から農業法人等での雇用就農希望者を募り、新たな担い手として確保・育成 ・県外からの雇用就農者確保数 12 人	農業普及技術課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策（特用林産物の担い手の育成）	123	木炭の担い手の確保・育成に向けた生産技術の研修及び必要な資機材の整備に対する支援 ・研修会参加人数 22 人	林業振興課
		緑の青年就業準備給付金事業費	8,525	新たな林業就業者を確保・育成するため、「いわて林業アカデミー」の研修生に対し、就業準備給付金を交付 ・給付金を利用した林業アカデミー修了者数 6 人	森林整備課
		雫石町南畑コテージむら魅力アップ・移住促進モデル事業	413	移住・定住の促進につなげるため、関係機関と連携したイベント開催や情報発信、環境整備等を行い、来訪者の増加に向けた P R を実施 ・移住相談会への参加回数 2 回 ・交流イベントの開催回数 2 回	盛岡広域振興局 農政部
		もりおか地方農業人材確保対策事業	1,402	盛岡地方への新規就農者を確保するため、就農事例等の全国発信、関係機関を対象とした就農支援に係る研修会を実施 ・新農業人フェア in いわてでの就農相談件数 8 件	盛岡広域振興局 農政部
		林業担い手確保・育成対策事業	1,755	若手従事者の定着と新規就業者の確保を図るため、林業現場見学会等を開催するとともに、林福連携による労働力の確保を図るため、労働強度の低い苗木生産やしいたけ生産の取組に係る事例調査を実施 ・林業現場見学会への参加者数 盛岡農高 22 人、産技短 21 人	盛岡広域振興局 林務部
		県南地域ノウフク連携推進サポート事業	449	農業経営体の労働力確保や障がい者等の就労機会の創出を図るため、農福連携に係る普及啓発・相互理解に向けた研修会やマッチング等を支援 ・研修会及び取組報告会への参加者数（事務所・農業者） 55 人	県南広域振興局農 政部、保健福祉環 境部

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
12 条 農林 水産業の担い 手の育成等	多様な担い手 の確保・育成	もり・ひと・木づかい魅力発信事業	1,542	林業従事者の確保・育成に向けて森林・林業への理解促進や魅力を発信するため、木育や森林・林業体験教育活動を実施 ・林業技能者数 289 人	県南広域振興局 林務部
		農業人材確保支援モデル構築事業	1,659	新規就農者の安定確保のため、一関市と連携し、当該地域の訴求点（支援体制等）を反映させた動画コンテンツの制作や web 広告の実施及び農業法人等の雇用就農受入体制強化研修会を開催 ・新規就農者数 18 人	一関農林振興センター
		職業としての「林業」認知度向上事業	288	林業に対する理解促進と就業意欲の向上を図るため、大学生を対象とした森林・林業講座を実施 ・森林・林業講座への参加学生数 4 人	沿岸広域振興局 農林部
		漁業経営の持続可能性強化支援事業	384	新規漁業就業者の確保のため、漁業体験に関する情報発信、参加者の希望に応じた漁業体験や、漁業経営体の経営力強化に向けたセミナーを実施 ・漁業体験者数 3 人 ・法人化・働き手セミナー参加経営体数 8 経営体	沿岸広域振興局 水産部
		宮古地域園芸経営体育成事業	652	園芸経営体の規模拡大を図るため、担い手の確保に向けた作業体験会や生産者の意識醸成を図るスマート農業研修会を開催 ・販売額 1 千万円以上の園芸農家戸数（新規） 1 戸	宮古農林振興センター、宮古農業改良普及センター
		集まれ！「ちょこっと漁師」地域産業理解支援事業	324	水産業の担い手確保のため、宮古水産高等学校と連携して県内陸部の中学校で水産業出前授業を開催するとともに、宮古地域の高校生を対象として長期休暇期間に短期漁業体験を実施 ・出前授業の開催回数 3 回 ・短期漁業体験参加者数 3 人	宮古水産振興センター
		ドローン女子で農業支援プロジェクト事業	224	水稻防除を担う人材の確保・育成を図るため、ドローン操縦にかかる体験会及び農業用ドローン勉強会を実施 ・ドローンパイロットの育成数 1 人	大船渡農業改良普及センター
		新規就「業」者確保定着推進事業	667	新規就農者の確保・定着を図るため、久慈管内の法人の仕事の内容や雇用情報が分かるパンフレットの作成や県内外の就農イベントにブース出展し、就農相談対応とともに地域農業の魅力発信の取組を実施 ・新規就農者数 57 人	県北広域振興局 農政部
		林業・木材産業新規就業サポート事業	360	林業・木材産業の理解促進や新規就業者の確保・育成を図るため、久慈地方「木の仕事」協議会を中心に、就職説明会等への参加や高校生を対象とした出前授業を実施 ・協議会会員企業への新規採用職員数（累計） 47 人	県北広域振興局 林務部

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
12 条 農林 水産業の担い 手の育成等	多様な担い手 の確保・育成	農業経営人材育成事業	50	認定新規就農者の営農定着に向けた支援として、借入農地の経費への助成 ・青年等収納計画達成面積 5a	県南広域振興局 (金ケ崎町)
		漁業就業人材確保育成事業	1,481	地域漁業の核となる強い経営体を育成するため、漁業体験学習や就業者フェアによる担い手確保に向けたPRを実施 ・小中高生漁業体験者数 624人	沿岸広域振興局 (山田町)
		浄法寺漆就業体験事業	352	漆関連産業の担い手確保を図るため、浄法寺漆インターンシップによる理解促進及び就業機会の創出を実施 ・浄法寺漆インターンシップ参加人数 10人 ・地域おこし協力隊 新規任用人数 3人	県北広域振興局 (二戸市)
	生産技術や経営 管理能力の向上	いわてアグリフロンティアスクール運営協議会負担金	3,500	本県農業をけん引する先進的な農業経営者等を育成するため、岩手大学及び生産者団体と連携し、農業経営管理やマーケティング等の実践的な講義・研修を実施 ・「いわてアグリフロンティアスクール」修了生数 23人	農業振興課
		森林計画推進事業費 (森林計画樹立事業費)	48,643	民有林資源の適切な管理・保全を図るため、適切な森林施業の指針となる地域森林計画を策定 ・樹立した地域森林計画数 1計画区	森林整備課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策(林業労働力対策事業費)	543	林業労働災害の防止を図るため、安全衛生指導員等の養成、安全巡回指導等を実施 ・安全指導及び巡回指導(パトロール)件数 56件	森林整備課
		岩手県緑の担い手確保・育成事業費	7,064	地域の森林管理の主体となる「意欲と能力のある林業経営体」を育成するため、専門家による技術指導のほか、新たに林業経営体の体質強化に向けた体系的な人材育成研修等を実施 ・集合研修の開催回数 10回	森林整備課
		森林整備地域活動支援事業費	2,052	森林経営計画作成や森林施業の集約化を促進するため、必要となる森林情報の収集や森林施業の合意形成、境界確認等の活動を支援 ・交付金制度説明会・研修会の開催回数 5回	森林整備課
		いわて水産アカデミー運営支援事業費	3,286	地域漁業をリードする人材を育成するため、「いわて水産アカデミー」を開講し、漁業に必要な知識や先端技術の習得支援を実施 ・「いわて水産アカデミー」修了生数 9人	水産振興課
		いわて三陸多様な農業担い手確保・育成推進事業	116	農業担い手の確保や営農組織の農業経営の安定化を図るため、情報発信や営農組織等の課題解決を図る研修会を開催。 ・SNS活用研修会の参加者数 12人 ・営農組織経営改善講座の参加者数 4 営農組織 のべ48人	沿岸広域振興局 農林部

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
12 条 農林水産業の担い手の育成等	生産技術や経営管理能力の向上	浜の担い手確保育成事業	152	漁業就業への意欲醸成を図るため、高校生を対象とした漁業体験等を実施するとともに、漁業の安全操業の確保を図るため、漁業者への安全操業講習会を開催 ・高校生を対象とした座学・漁業体験実施回数 7回 ・安全講習会開催回数 1回	県北広域振興局水産部
		浄法寺漆資源確保支援事業	1,623	漆の安定供給を図るため、苗木生産の省力化に向けた栽培方法の検証やウルシ林の健全育成に向けた研修会を開催 ・漆苗木出荷本数 22千本	二戸農林振興センター林務室
		いわて林業アカデミー運営事業費	46,911	林業就業者を確保するため、森林・林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」を開講 ・「いわて林業アカデミー」修了生数 8人	林業技術センター
	農林水産業の経営基盤の強化	農業経営基盤強化促進対策事業費	468,191	効率的かつ安定的な経営を展開する担い手を育成するため、農地集積、経営能力向上、農業経営の法人化等を支援 ・リーディング経営体の育成数 14経営体 ・地域計画の策定・見直し実施市町村数 29市町村	農業振興課
		経営体育成支援事業費	58,120	担い手の経営発展を推進するために必要な農業用機械・施設の導入を支援 ・事業実施市町村数 4市町村	農業振興課
		農業支援サービス事業加速化総合対策事業費	31,634	農業者の持続的な発展を図るため、農業支援サービス事業者の人材育成や活動促進の取組のほか、サービスの提供に要するスマート農業機械等の導入などを支援 ・事業実施主体数 8経営体	農業振興課
		農地中間管理事業推進費	208,817	担い手への農地の集積・集約化を図るため、農地中間管理機構をはじめ関係機関・団体が一体となって、地域の話し合いを通じた地域計画の策定を支援 ・担い手への農地集積面積 970ha	農業振興課
		地域農業計画実践支援事業費	151,894	地域計画に位置付けられた地域の中心となる経営体等の規模拡大や多角化に必要な機械・施設等の整備を支援 ・経営の規模拡大等に向けた機械・施設の整備数 192台・施設	農業振興課
	衛生管理・品質管理の高度化	環境と共生する産地づくり確立事業費	98,317	農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、化学合成農薬や化学肥料の低減など、環境保全に効果の高い営農活動を支援 ・環境保全型農業直接支払制度への参加人数 786人	農業普及技術課
		いわてみどりの食料システム戦略推進事業費	41,296	農業の生産性向上と持続性の両立を実現するため、土づくりや環境負荷の低い栽培体系への転換、有機農業などを地域ぐるみで行う取組を支援 ・有機農業実施計画の策定に向けた検討市町村数 1市町村	農業普及技術課
13 条 安全安心かつ良質な農林水産物の生産及び供給	事業数・決算見込額 11事業 290,441千円				

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
13 条 安全 安心かつ良質 な農林水産物 の生産及び供給	衛生管理・品質 管理の高度化	肥料コスト低減技術活用環境整備事業費補助	13,130	肥料価格高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、化学肥料の使用量低減に必要な機械導入を支援 ・化学肥料の使用量低減取組数 10 件	農業普及技術課
		畜産 G A P 普及推進事業費	723	安全・安心な畜産物の供給や農業経営の体質強化、輸出の拡大等に向けて、畜産の競争力強化を図るため、畜産業者が行う J G A P の取得に向けた取組を支援 ・ J G A P 認証取得に向けた指導農場数 3 戸	畜産課
		豚熱予防的ワクチン接種事業費	115,357	養豚農場における豚熱の発生防止を図るため、飼養豚に対し、豚熱のワクチン接種と免疫獲得状況の調査を実施 ・ワクチン接種率 100%	畜産課
		畜産振興総合対策事業費 (農場バイオセキュリティ向上対策事業費補助)	2,137	養豚及び養鶏農場における豚熱や高病原性鳥インフルエンザの発生防止を図るため、必要資材の整備に要する経費に対する補助を実施 ・セキュリティ向上達成割合 100%	畜産課
		環境負荷軽減自給飼料生産拡大支援事業費	6,428	環境負荷の軽減に資する飼料生産を推進するため、堆肥を有効活用した草地改良の取組を実証 ・化学肥料の低減に取り組む草地面積(累計) 39ha	畜産課
		食の信頼確保向上対策事業費	3,998	食の信頼を確保し、消費者の安心感を醸成するため、出前講座を開催 ・食の安全安心に関する出前講座等の実施回数 105 回	環境生活部 県民くらしの安全課
		食品の自主衛生管理向上対策事業費	2,533	食品関係営業施設に対し、H A C C P の考え方に基づく衛生管理手法の普及に努めるとともに、自主回収報告制度や管理運営基準の遵守について普及啓発を実施 ・ H A C C P に沿った衛生管理に関する講習会の受講者数 3,225 人	環境生活部 県民くらしの安全課
		食品放射性物質検査強化事業費	6,110	県民の食品の放射性物質汚染への不安解消のため、流通食品、野生山菜及び野生きのこ類の放射性物質検査を実施 ・流通食品の放射性物質収去検査における基準値以下の割合 100%	環境生活部 県民くらしの安全課
		食のおもてなし県民大会推進事業費	412	永年にわたり食生活の向上に尽くされた功績が顕著である調理師に対する優良調理師知事表彰を実施 ・調理関係者イベントの参加者数 87 人	環境生活部 県民くらしの安全課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林 水産物の付加 価値の向上	農林水産物の 付加価値の向 上・販路開拓	いわて農林水産業 6 次産業化推進事業費 (いわて地域ぐるみ 6 次産業化支援事業 費)	2,375	6 次産業化の取組の拡大を図るため、生産者や商工業者等の連携によ る特産品開発や販路拡大等、地域ぐるみの取組を支援 ・専門家の支援による商品開発数 12 件	流通課
		農林水産就業支援事業費（メタバース活 用商談会開催事業費）	1,546	県産農林水産物の販路拡大を図るため、メタバースを活用し、県外飲 食店等を対象とした商談会を実施 ・商談成立件数 2 件	流通課
		いわての農林水産物まると展開事業費 (いわての純情園芸産品販売戦略展開事 業費)	1,433	拡大する加工業務需要への対応や安定した取引となる契約取引品目 の拡大を図るため、実需者とのマッチング等を支援 ・「黄金の國、いわて。」応援店新規登録数 11 店舗	流通課
		いわての農林水産物まると展開事業費 (いわて畜産物ブランド強化対策事業 費)	3,007	本県産牛肉の一層のブランド化と有利販売の促進を図るため、いわて 牛普及推進協議会が実施する消費拡大及び評価向上事業に要する経費 を支援 ・いわて牛取扱推奨店登録数 459 店舗	流通課
		県産牛肉安全安心確立緊急対策事業費	20,001	安全・安心な県産牛肉の供給体制を確立するため、県内外に出荷され る県産牛全頭の放射性物質検査に係る経費を助成するとともに、県産牛 に対する消費者の不安等を解消し、消費を拡大するための取組を実施 ・牛肉の放射性物質枝肉検査割合 100%	流通課
		農山漁村発イノベーション推進事業費	11,460	地域資源を活用した新たな事業価値の創出を促進するため、「農山漁 村発イノベーション」に取り組む農林漁業者等へのプランナーの派遣等 を支援 ・農山漁村発イノベーションによる商品化件数 12 件	流通課
		畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業 費補助	82,950	産地の生産者、食肉処理施設等、輸出事業者が連携して輸出促進活動 に取り組むコンソーシアムの設立、コンソーシアムが実施する商談、産 地の特色を活かしたプロモーション等の取組を支援 ・プロモーションの実施国数 5 か国	流通課
		いわて農林水産物 DX 販路開拓戦略推進 事業費	9,594	DX 等を活用した県産農林水産物の販路開拓・拡大を進めるため、マ ーケット分析結果に基づく販路開拓・拡大戦略の策定や、EC サイトを積 極的に活用できるデジタル人材の育成等を実地するほか、新たに県産農 林水産物を活用したふるさと納税を促進 ・「黄金の國、いわて。」応援店新規登録数 11 店舗	流通課
		農林水産物輸出強化事業費	11,335	県産農林水産物の海外における知名度向上と販路の拡大を図るため、 オンラインを活用したフェアや商談会の開催、SNS を活用した情報発信 を実施 ・海外における販売促進フェア・イベントの実施回数 13 回	流通課

事業数・決算見込額
46 事業
311,947 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林水産物の付加価値の向上	農林水産物の付加価値の向上・販路開拓	いわて農林水産物利用拡大戦略事業費	8,136	国内の産地間競争を勝ち抜くため、実需者ニーズを捉えた県産農林水産物の商材開発、生産者とのマッチング機会の提供により、外食向けの販路開拓・拡大を推進 ・「黄金の國、いわて。」応援店新規登録数 11 店舗	流通課
		いわての食財海外販路開拓・魅力発信事業費	19,637	県産農林水産物の輸出力強化・海外への販路拡大を図るため、有望市場である米国において、現地バイヤーや在外公館等と連携し、トップセールス及び岩手県フェア等を開催 ・県産農林水産物取扱海外事業者数 3 社	流通課
		オリジナル水稲新品種プロモーション事業費	2,924	県オリジナル水稲新品種の本格生産・販売開始に当たり、高品質・良食味安定生産を推進するほか、評価・認知度の向上のための P R 等を実施 ・県オリジナル水稲品種の事前契約率 77%	流通課
		日本一の美味しいお米の国づくり推進事業費	37,267	県オリジナル品種を核にした県産米のブランド力向上、県産米全体の需要拡大、評価向上に向けた取組を実施 ・県北向け県オリジナル水稲品種の普及面積 110ha	流通課、農産園芸課
		いわてブランド米品種開発推進事業費	1,843	県産米の市場優位性を確立するため市場ニーズに対応した優れた形質をもつ、県オリジナル水稲品種の開発を推進 ・水稲（主食用）オリジナル品種の作付面積 9,555ha	農産園芸課
		りんどう生産拡大支援事業費補助	3,103	花き産地の維持・発展を図るため、切花りんどう新品種等の新植に要する経費を補助 ・事業を活用した産地数 3 産地	農産園芸課
		地球温暖化適応品種開発プロジェクト事業費	14,756	地球温暖化等に対応した持続的な農業生産の実現を図るため、気候変動や環境保全に対応した水稲、果樹、花き等の品種を開発 ・気候変動等に対応した品種候補数（累計） 4 系統	農産園芸課
		いわての県産木材利用促進事業費（需要創出・販路拡大事業費）	4,850	県産木材の新たな販路拡大を図るため、全国規模の木材製品展示商談会への出展支援などを実施するほか、県産木材の利用促進を働きかける P R イベントを開催 ・木材製品展示会への出展者数 11 者	林業振興課
		いわての木づかい住宅普及促進事業費	12,199	県産木材の利用を促進するため、県産木材を使用した住宅購入やリフォームへの支援 ・県産木材を使用した新築・リフォームに対する補助実施件数 48 件	林業振興課
		いわての県産木材利用促進事業費（木造建築設計技術者等育成・需要拡大事業費）	2,493	県産木材活用住宅等の P R、木造建築設計技術者等の育成等を実施し、県産木材の需要の更なる拡大を支援 ・木造建築設計に関する研修会の開催回数 4 回	林業振興課

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林 水産物の付加 価値の向上	農林水産物の 付加価値の向 上・販路開拓	いわての木があふれる空間づくり事業費	3,528	県産木材利用の普及を図るため、多くの県民が利用する民間商業施設等の県産木材による木質化及び木製品導入を支援 ・県産木材を使用した民間施設への補助件数 4 件	林業振興課
		森林公園管理運営費（森林公園機能強化事業費）	23,124	広く県民の森林・林業に対する理解の醸成を図るため、森林環境教育の拠点施設である森林公園において、森林整備や木製玩具の更新等を実施 ・イベント等参加者数 2,763 人	森林保全課
		新たな水産資源利活用モデル開発事業費	3,536	増加している水産資源の有効利用を図るため、水揚量が増加している魚種を対象とした新たな水産物の販路・物流モデルの構築に向けた取組を実施 ・ALPS 処理水に係る需要喚起モデルを含めた取組件数 2 件	水産振興課
		マーケットイン型サーモン養殖推進事業費	3,071	海面養殖サーモンの国内マーケット需要を踏まえ、高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、サケふ化場等の活用等による種苗の効率的な生産体制を構築 ・効率的な種苗生産導入経営体数 2 経営体	水産振興課
		県央のお米魅力向上プロジェクト事業	421	「銀河のしずく」の利用促進に向け、宮古水産振興センター事業と連携したプロモーションを展開、「白銀のひかり」の利用拡大に向け、仕出店へのサンプル提供により食味や炊飯特性等のアンケート調査を実施 ・盛岡広域圏における「銀河のしずく」提供店舗数 18 店舗 ・盛岡広域圏における「白銀のひかり」作付面積 66ha	盛岡広域振興局 農政部
		もりおか原木しいたけ産地再生対策事業費	857	盛岡管内の原木しいたけの産地再生を図るため、原木しいたけ生産基盤の強化、需要拡大に向けた取組を支援 ・販売促進活動実施件数 4 件 ・生産経費分析調査対象者数 6 人	盛岡広域振興局 林務部
		もりおか食産業育成事業	1,799	盛岡広域振興局管内の食産業事業者の経営力向上と販路拡大を図るため、IT 連携コーディネーターと連携した経営の DX 化支援や首都圏での物産イベント開催による販路拡大の支援を実施 ・食産業事業者支援件数 2 件 ・物産フェアの販売額 1,243 千円	盛岡広域振興局 経営企画部
		南いわて地域資源活用価値創出支援事業	269	地域資源の付加価値向上を図るため、専門アドバイザーを派遣し、商品開発・商品化に向けた支援を実施 ・地域食材を活かした商品開発件数 1 件	県南広域振興局 農政部

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林 水産物の付加 価値の向上	農林水産物の 付加価値の向 上・販路開拓	食産業ネットワーク活動発展支援事業	3,267	南いわて食産業クラスター形成ネットワークを基盤とし、商品の開発及び改良の支援、新商品等の情報発信の強化、企業間連携による取組支援等を実施 ・商品開発・改良等の件数 10 件 ・商談会での取引成立件数 120 件	県南広域振興局 経営企画部
		魚種の変化に対応した加工流通構築支援事業	173	岩手県で水揚げされる新たな魚種の利活用に関するセミナー、水揚げが増加している魚種の利用方法や水産加工業連携を考えるセミナーを実施。 ・水産加工原料セミナー受講者数 19 人 ・水産加工業連携支援セミナー受講者数 15 人	沿岸広域振興局 水産部
		いわて三陸海洋環境変化対応型養殖推進事業	5,180	県産サーモン類の効率的な養殖技術の開発、販路促進の PR 並びに高水温に対応したホタテ養殖モデル及び三倍体マガキを利用した養殖モデルの構築試験を実施 ・県産サーモン PR キャンペーンでの商品販売数 35,238 点	沿岸広域振興局 水産部
		宮古・下閉伊「食財キングダム」value up 事業	905	産地がいち推しする「いち推し食材」の認知度向上や取扱量の増加に向け、管内のホテル・飲食店を対象としたミニ商談会、グルメフェアを開催するとともに、いち推し食材の PR 動画を作成し SNS で紹介 ・「いち推し食材」使用メニューを提供するホテル・飲食店数 21 店	宮古農林振興セン ター、同林務室、 宮古水産振興セン ター、宮古農業改 良普及センター
		宮古地域産地直売ブースト事業	313	売上データの活用による産直の利用者数や売上の増加に向け、専門家派遣や研修会等を実施 ・販売額増加産直数 8 産直	宮古農林振興セン ター
		いわて三陸原木しいたけ元気な産地づくり事業	237	原木しいたけの販路拡大と生産者の経営意欲の増進を図るため、管内の道の駅等での試食販売会や生産技術交流会を開催 ・原木しいたけの産地直売施設販売数量 16,089kg	宮古農林振興セン ター林務室
		宮古の水産物ブランド化推進事業	1,420	宮古地域の水産物の認知度向上と販路拡大を図るため、グルメフェアの広域開催やプロモーション活動等の情報発信を実施 ・グルメフェアの広域開催回数 1 回	宮古水産振興セン ター
		緑をつなぐ森林レクリエーション事業	119	森林・林業に対する県民の関心を高めるため、大窪山森林公園を活用した森林環境教育・自然体験イベント（あばい もりの学び舎！森林レクリエーション in 大窪山）を開催 ・イベント参加者数（2 回合計） 316 人	大船渡農林振興セ ンター

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林 水産物の付加 価値の向上	農林水産物の 付加価値の向 上・販路開拓	「白銀のひかり」ブランド化推進事業	1,173	令和7年度より本格栽培が始まった水稻新品種「白銀のひかり」のブランド化に向けて、安定生産に向けた生産振興と認知度向上の取組を実施するとともに、関係団体が行う「白銀のひかり」のPR活動を支援 ・県北地域における「白銀のひかり」作付面積：41ha	県北広域振興局農政部、二戸農林振興センター、久慈農業改良普及センター、二戸農業改良普及センター
		特用林産物振興推進事業	67	国内有数の生産量を誇る木炭・原木乾しいたけ等の特用林産物の経営安定化に資するため、首都圏等における認知度向上や消費拡大に向けた販売促進活動を実施 ・乾しいたけ販売数 20 パック	県北広域振興局林務部
		北いわて食の魅力発信事業	2,092	食産業事業者の認知度向上や販路拡大に向け、事業者の情報発信力やブランド力の強化を図るためのセミナーを開催するとともに、県北地域の食の魅力を発信するための地域食材のPRイベントや物産展を開催 ・イベント新規出店者数 18 者 ・来店購入者数 632 人	県北広域振興局経営企画部、二戸地域振興センター
		ブランド果物育成支援事業費補助	200	新たな有望品種のブランド化を図るため、実需者による評価の実施や若手生産者の苗木生産を支援 ・有望品種導入経営体数 4 経営体	二戸農林振興センター、二戸農業改良普及センター
		北いわて栗の魅力発見事業	140	二戸地域の栗資源の活用と地域活性化を目的に「北いわて栗研究会」を設立し、会員の知識・技術向上と情報共有のための勉強会や視察研修、意見交換会を実施 ・「北いわて栗研究会」会員数 23 人	二戸農林振興センター
		地域商社推進事業	3,333	地域資源を活用した農林業の振興を図るため、商品開発や商談会への出店、ECサイトを活用した販路拡大の取組を実施 ・地域資源を活用した新商品開発件数 3 件	県南広域振興局（西和賀町）
		海産物地域ブランド化販売促進事業	2,933	真鱈及び宮古トラウトサーモンの更なる知名度向上による販路開拓・消費拡大を図るため、「宮古真鱈まつり」及び「宮古トラウトサーモンまつり」を開催するもの。 ・宮古真鱈まつり来場者数 5,000 人 ・宮古トラウトサーモンまつり来場者数 4,500 人	沿岸広域振興局（宮古市）
		高機能バイオ炭実証試験	1,578	持続可能な農業の発展と東北での生産拠点化を目指すため、住田町内で製造された「高機能バイオ炭」の実証実験を行う ・実証圃場数 5 カ所	沿岸広域振興局（住田町）

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
14 条 農林 水産物の付加 価値の向上	農林水産物の 付加価値の向 上・販路開拓	釜石型農業活性化事業	866	甲子柿・すずこまの販路拡大と認知度向上を図るため、PR や試食会、 対面販売会を実施 ・甲子柿・すずこま加工品の新規商品化数 5 件 ・軽トラ市年間販売額 1,924 千円	沿岸広域振興局 (釜石市)
		釜石市魚市場生産・機能体制強化事業	23	魚市場の経営改善や収益力向上を図るため、水産業（卸売市場、付加 価値向上）を専門としたコンサルタントとの意見交換及び講習会を開催 ・意見交換会の参加人数 9 人 ・実施可能な改善事項又は新規事業案件数 3 件	沿岸広域振興局 (釜石市)
		海から紡ぐ洋野町 PR 事業	414	水産物の販路拡大及び誘客促進を図るため、ウニやホヤをはじめとす る町産水産物及び観光資源の PR 活動を実施 ・イベント実施・参加回数 1 回	県北広域振興局 (洋野町)
15 条 技術 及び知識の向 上	農林水産業の 振興に資する 技術・知識の 向上	基礎的バイオテクノロジー技術開発促進 事業費	262,816	県設置の試験研究機関のバイオテクノロジー応用化研究を支援促進 するため、バイオテクノロジーに関する基礎的研究を実施 ・技術移転成果数 6 件	農林水産企画室
		データ駆動型農業推進事業費	9,435	収益性の高い農業の実現と労働力不足の克服を図るため、データ駆動 型農業技術の開発・実証や普及推進体制の構築に向けた取組を推進 ・技術開発数 4 件	農業普及技術課
		雲南省農林業研究連携調査事業費	2,018	雲南省との連携協定のもと、地方政府間の交流を起点とした対中事業 のモデル的取組を構築する事業の一環として、事業展開を図るために必 要な雲南省における事業連携シーズの調査、雲南省との交流事業を実施 ・学術交流回数 3 回	農業普及技術課、 森林整備課
		高温登熟耐性検定施設整備事業費	32,639	気候変動に対応した高温登熟耐性を持つ米新品種の開発の加速化を 図るため、高温登熟環境を高精度に再現できる栽培評価施設を整備	農業普及技術課
		高温登熟耐性水稻品種開発加速化プロジ ェクト事業費	2,924	近年の夏季の高温により米の品質に影響が出ていることから、生産者 や関係機関から高温登熟耐性を持つ県オリジナル水稻品種の開発が求 められており、沖縄県との連携による育種期間短縮の仕組みを活用し、 早期開発に向けた取組を実施 ・品種候補となる有望系統数 5 系統	農産園芸課
		園芸雑穀新品種協働開発事業費	3,345	りんどう及びりんご産地の競争力強化、雑穀産地の維持・拡大を図る ため、県オリジナル新品種の開発を支援 ・りんご新品種普及面積 191.6ha	農産園芸課

事業数・決算見込額
21 事業
524,786 千円

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
15 条 技術 及び知識の向上	農林水産業の 振興に資する 技術・知識の 向上	高収益園芸作物 D X ・ G X 導入実証事業費	7,774	スマート農業技術等を活用した土地利用型野菜の生産性向上対策や実需者ニーズに対応した加工・業務用野菜の作付拡大の推進のため、モデル経営体における実証を実施 ・高収益作物の推進に係る研修会の参加人数 204 人	農産園芸課
		家畜改良増殖対策事業費 (いわて和牛改良増殖対策事業費)	35,360	農家の所得向上のため、優良な県有種雄牛を造成し、凍結精液の安定供給を実施 ・優秀な雌牛からの受精卵採卵頭数 2 頭	畜産課
		飼料生産基盤 DX 導入実証事業費	4,807	飼料価格が高騰している中、自給飼料の生産・利用の拡大を図るため、A I 等の活用により飼料生産コストを低減する技術を実証 ・飼料生産基盤省人化技術取組面積 10ha	畜産課
		いわての森林づくり推進事業費 (花粉症対策等採種園整備事業費)	5,404	花粉の少ない森林への転換を促進するため、花粉の少ないスギ等の苗木の安定供給に必要な採種園の整備を推進 ・採種園の造成箇所数 2 箇所	森林整備課
		森林・林業・木材産業グリーン成長総合 対策事業費（花粉の少ない苗木の円滑な 生産支援事業）	4,135	花粉の少ない森林への転換を促進するため、花粉の少ないスギ等の苗木の安定供給に必要な採種園の整備を推進 ・採種園の造成箇所数 2 箇所	森林整備課
		森林クラウドシステム整備事業費	44,892	最新の森林情報を関係者間で共有できる森林クラウドシステムの活用を促進するため、関連データの整備や利用者を対象とした操作研修会等を実施 ・森林クラウドシステム関連データの整備件数 2 件	森林整備課
		ゲノミックを活用した優良雌牛群の整備事業	886	肉用牛生産地の基盤を維持・強化のため、優良な雌牛集団の整備に向けたゲノミック評価や飼養管理に関する研修会を実施 ・研修会参加者の理解度 100%	盛岡広域振興局 農政部
		暑熱対策総合実践事業	883	温暖化に対応した持続可能な畜産経営の基盤構築を図るため、二毛作及び暖地型牧草の導入による粗飼料増産の検証やドライフォグシステムによる環境温度低減の実証を実施 ・牧草収量増加割合 154% ・牛舎内温度低下効果（夏季） -1.4℃	盛岡広域振興局農 政部
		北いわて農業農村魅力発見・発信事業	478	コロナ禍で低迷したグリーンツーリズム関連施設の利用向上のため、県北地域の周遊ルート案の造成に向けた研修会や周遊ルート案の実証調査を実施 ・研修会、実証調査の開催回数 3 回	県北広域振興局農 政部、二戸農林振 興センター

条項	施策	事業	決算見込額 (千円)	事業実施結果	担当部署
15 条 技術 及び知識の向上	農林水産業の 振興に資する 技術・知識の 向上	二戸地方農業DX導入支援事業	292	デジタル技術を活用した収益性の高いスマート農業技術の導入への機運醸成を図るため、市町村や農業者等対象とした研修会を開催 ・研修会の開催回数 3回 ・スマート農業技術の新規取組件数 2回	二戸農林振興センター
		畜産振興事業費補助金（牛ゲノム検査支援事業）	173	子牛の市場価格の向上と畜産経営の効率化を図るため、畜産農家が実施するゲノム解析技術を用いた牛の検査の支援を実施 ・ゲノム解析を用いた牛の検査実施頭数 52頭	盛岡広域振興局 （岩手町）
		試験研究費 （外部資金等農業試験研究費）	81,186	先導的・革新的な農業技術の開発・導入を図るため、大学や国の研究機関等との水稻品種開発等の共同研究や産学官連携試験研究を実施 ・試験研究成果数（毎年度） 13件	農業研究センター
		高生産性農業新技術開発促進研究費	8,474	体質が強く、生産性・市場性の高い産地づくりを推進するため、県独自の高度な新技術研究開発を実施 ・試験研究成果数（毎年度） 23件	農業研究センター
		試験研究費 （農業関係試験研究委託事業費）	4,238	本県畜産業における技術的課題の解決のため、外部研究資金を活用した先端的試験研究（大学や独立行政法人等との共同研究）や産学官連携試験研究等を実施 ・試験研究成果数（毎年度） 2件	農業研究センター 畜産研究所
		高生産性畜産新技術開発促進研究費	12,627	競争力が強く、収益性の高い畜産業の確立を図るため、県独自の高度な新技術開発・研究を実施 ・試験研究成果数（毎年度） 9件	農業研究センター 畜産研究所
16 条 地産 地消の推進	地産地消の推進	いわて地産地消推進事業費	1,093	地産地消による地域経済の好循環を推進するため、産地直売所の誘客力・販売力の強化や給食施設等への食材供給の取組等を支援 ・いわて地産地消給食実施事業所数 87施設	流通課
事業数・決算見込額 1事業 1,093千円					
17 条 食育 の推進	食育の推進	こころ高まる感動体験創出事業費	1,675	農林漁家における旅行者の受入体制を整備するため、農林漁業体験指導技術の向上や受入れ拡大に向けた地域間連携を促進する取組を実施 ・農山漁村で研修を実施する企業数 5社	農業振興課
		食育県民運動促進事業費	347	食育の重要性の県民理解を促進するため、食育貢献者表彰、食育標語及び食育推進図画・ポスターコンクールの開催、地域研修会の開催等による普及啓発を実施 ・市町村食育業務担当職員研修会の開催回数 1回	環境生活部 県民くらしの安全課
事業数・決算見込額 2事業 2,022千円					